

競 技 注 意 事 項

※この大会は、令和元年度日本陸上競技規則並びに本大会規定により運営する。

1. 各競技時間に注意し、まちがいのないようにすること。
(記録のアナウンスは、各種目全体の上位者のみとします)

2. 招集について
・招集場所・時間については、次のとおりと設置する。

	招集開始時間	招集完了時間	招集場所
トラック競技	競技開始30分前	競技開始20分前	雨天練習場
フィールド競技	競技開始40分前	競技開始30分前	現地集合

・招集の受け方

招集開始時刻から招集完了時刻までに競技服装でナンバーカード及びスパイクシューズの点検を受ける。
短距離種目出場者は腰ナンバーカードを各校(各自)で準備して招集を受けること。

この招集を受けなかった選手は失格になる。(代理人不可)

- ・2種目に引き続いて出場する場合などで、次の種目の点呼に出席できないような場合には、あらかじめ指定招集場所の競技者係に多種目同時届を提出し、前もって確認してもらい、よく指示を受けておくこと。

※点呼を受けないものは出場を認めない。

3. 走高跳の開始時のバーの高さと上げ方は、次の通りとする。
男子 (練習：1m25) 1m30～1m65 5cmずつ 1m65以上は3cmずつ。
女子 (練習：1m10) 1m15～1m45 5cmずつ 1m45以上は3cmずつ。
4. 応援はスタンドで行うこと。グラウンドには降りないこと。(付き添いは認めない)
今大会は、サイドスタンドやバックスタンドには出入りできないので気をつけること。
ゴールした選手を含め、一切本部前の通行を禁止する。スタンド内では、スパイクを履いて通行しないこと。
5. 器具は競技場備え付けの器具を使用すること。(スターティングブロック・砲丸など)
6. ウォーミングアップや練習は、補助競技場を使用すること。
ただし、フィールド芝生の中には入らないこと。また、荷物も置かないこと。
練習用ハードルとして、競技場内に設置するので、競技場内のものを使用すること。(練習事故防止のため)
競技場開門から8：40までの間、トラックを開放をするので、順路にそって練習をしてもよい。
7. 各校に於いて生徒のマナー(観覧態度、競技の姿勢、応援態度、ユニホーム、交通道德、行き帰りの態度)の指導の徹底をなすこと。
8. 貴重品は各自で責任を持ち、ゴミは各校で持ち帰ること。また、忘れ物のないように注意すること。
9. スパイクシューズピンは9mm以下のピンとする。
10. ナンバーカードは縦20cm、横27cm、文字の太さ1.5cm以上で鮮明であることが望ましい。
11. プログラム記載の番号や氏名がまちがっている場合は、本部に申し出て必ず訂正すること。
12. 競技場は、7：30に開門の予定。それより早く入らないこと。ゲートは、Cのゲートを開ける。
13. 競技中に発生した傷害・疾病についての応急処置は、主催者で行う。それ以降の処置については、各校の責任において、日本スポーツ振興センター法の定めを適用する。
14. スタートに関して、イングリッシュコールとして、不正スタートは失格とする。